

平成19年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	傾聴・癒しと地域発見、地域資源活用プロジェクト
事業主体 (連絡先)	傾聴ボランティア「和」 代表 石原しま江 電話 0265-49-2288
事業区分	
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	393,181円 (うち支援金: 370,000円)

事業内容

1. お話・傾聴の集い事業

(A.) クリスマス会の開催

平成19年12月12日 午後2時～3時30分

場所: 根羽村しゃくなげ 参加人数 21名

内容: 村内全戸にチラシ等を配布し募集を行い21名の参加者を得てクリスマス会を計画し傾聴活動を行った。終了後アンケート実施。

(B.) お抹茶の会の開催

平成20年2月19日午後2時～3時30分

場所: 根羽村しゃくなげ 参加人数 23名

内容: バスツアーとクリスマス会参加者を中心に広く呼びかけ参加を募り開催し、傾聴活動を行った。終了後アンケート実施。

2. 癒しと地域発見をテーマとした村内名所巡りツアー

平成19年8月6日 午前10時～午後2時

場所: 根羽村内 参加人数 32名

内容: 村内広報およびケーブルテレビ及び募集チラシで参加者を募集した。青木峠・大杉・一心寺・八柱神社等を巡りながら車中や名所で傾聴活動を行った。名所巡り終了後、ツアー参加者全員と、日本社会事業大学の学部長や学生と共に郷土料理を研究しながら傾聴活動を行った。

3. 傾聴ボランティア講習会開催内容

・平成20年2月25日 午後7時～9時

於根羽村役場 参加人数 12名

講師 松江和子

・平成20年1月13日 午後7時～9時

於根羽村役場 参加人数 12名

講師 松江和子



傾聴活動の様子



お抹茶会での傾聴の様子



村内名所巡りの様子

自己評価 (事業実施率) 【 A 】

## 事業効果

傾聴活動を通じて得た効果として、

1. 傾聴という言葉が根羽村より村内外に発信され、活動を支えた。
2. 傾聴活動を受けられた1人住まいのお年寄りからは、また何度も来てもらいたいという声を多く戴いている。
3. 傾聴を糸口に集落ごとに助け合いの活動が始まり、人間通しの深い交流が生まれつつある。
4. 事業参加者は延べ人数100人を超えようとしている。

### 【目標・ねらい】

- 傾聴を村民に広く認識してもらうことにより、体験してもらう。
- 村民がこの活動に主体的に参加し行動する。

自己評価 (目標達成率) 【 B 】

## 今後の取り組み

始めて取り組んだ1年目は、当初目標としていた計画を予定通り達成することができました。2年目を迎える20年度は、ボランティアグループメンバーのさらなる資質研鑽と対象住民への普及活動を徹底すること。この目標としている、地域住民の絆を深め合う、相互扶助の精神が、根羽村に効果的な、住民参加の福祉活動が定着するように取り組んでいきたい。

※自己評価欄は「A」90%以上「B」70～89%「C」50～69%「D」49%以下で示すこと。